

6. 女性経営者の先駆け

ヤオハンというスーパーマーケットの名前を聞いたことがありますか。今は他の会社**ばいしゅう**に買収されて、ヤオハンというスーパーマーケットはありませんが、1970年代から90年代にかけて日本はもちろんのことシンガポール、**ほんこん**香港、アメリカなどでスーパーマーケットを経営していた日本の会社です。和田カツというのは、夫和田良平とともにこのヤオハン**そうぎょう**を創業した女性です。

カツは、明治39年に「八百半」という大きな**せいかしやう**青果商の**ちやうじよ**長女として生まれました。けれど、カツは実家の**しょうばい**商売が嫌いで、**かいしゃいん**会社員と結婚したいという夢を持っていました。その頃は、女性が勉強するものではないと考えられていた時代でしたが、会社員と結婚するためには、**がくれき**学歴が必要だと考えたカツは、両親をなんとか**せつとく**説得し、高等小学校を卒業した後も女学校に**しんがく**進学して勉強を続けました。

会社員との結婚を**きぼう**希望していたカツですが、**けつきよくりやうしん**結局両親には逆らうことができず20歳の時、店の店員だった**りやうへい**良平と無理矢理結婚させられてしまいました。結婚した二人は**どくりつ**独立して、「八百半商店」という小さな店を開業しました。店といっても、**ろてん**露店に過ぎない店でしたが、カツは店を持った以上は、店を大きくしてみせるという目標を持ち、自分の**いふく**衣服さえ買わずにせっせと働きました。けれど、カツは夫が病気になったあげく、子供の死という不幸にも**みま**見舞われてしまいます。その上、20年かけて作った店を**かさい**火災によって失ってしまったりもしました。カツは様々な**こんなん**困難にあったものの、そんな**こんなん**困難にも負けるものかと必死に働き、もちまえのアイデアで店をどんどん大きくしていきました。女性が**しゃかいしんしゅつ**社会進出するのが難しかった時代に会社の経営に乗り出したカツは日本の**じよせいけいえいしや**女性経営者の先駆者だと言えます。

かなり以前に**ほうそう**放送されたテレビドラマの「おしん」は、日本やアジアで**ひじょう**非常に人気がありましたが、この主人公の「おしん」のモデルの一人が和田カツだと言われている

す。ドラマの「おしん」を見たり、カツの自伝「わが青春^{せいしゅん}」を読んだりすると、カツの考え方や苦勞が分かって、あなたが会社を經營する時の参考になるかもしれませんね。

単語リスト：

買収（ばいしゅう） Thu mua, mua lại
香港（ほんこん） Hồng Kông
創業（そうぎょう） Thành lập
火災（かさい） Hỏa hoạn
必死（ひっし） Quyết tâm, liều mạng

無理矢理（むりやり） Miễn cưỡng, cưỡng chế, bắt buộc
露店（ろてん） Gian hàng, quán hàng
困難（こんなん） Khó khăn
見舞う（みまう） Hứng chịu, ập đến
先駆者（せんくしゃ） Người tiên phong